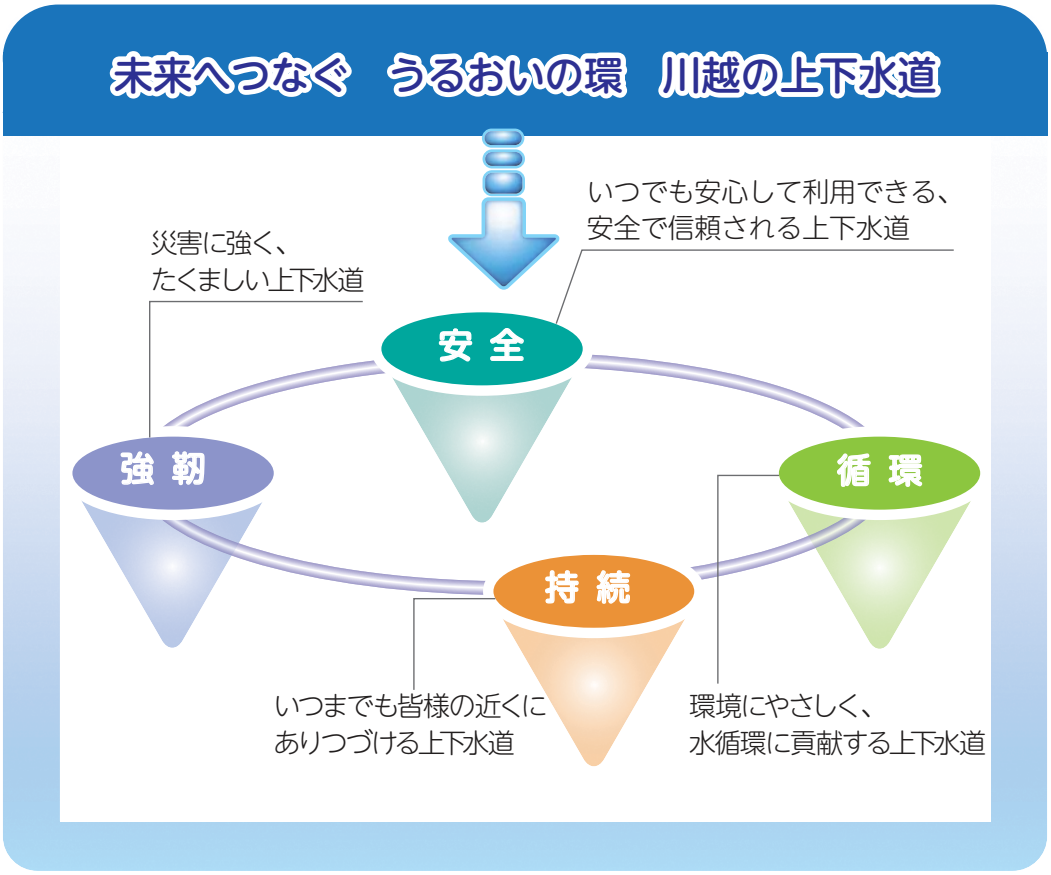
概要版

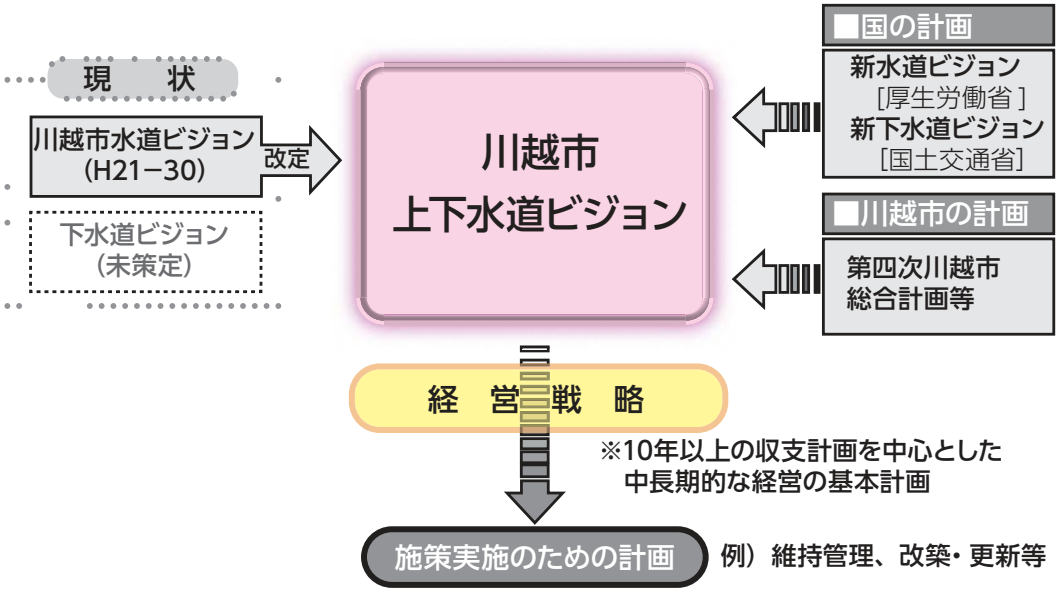
川越市上下水道ビジョン

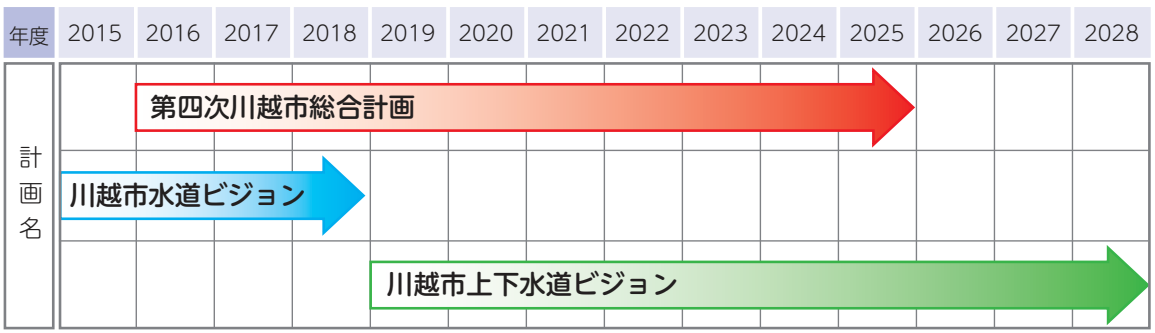
未来へつなぐ うるおいの環（わ） 川越の上下水道

川越市上下水道局

1 川越市上下水道ビジョンの目指すもの





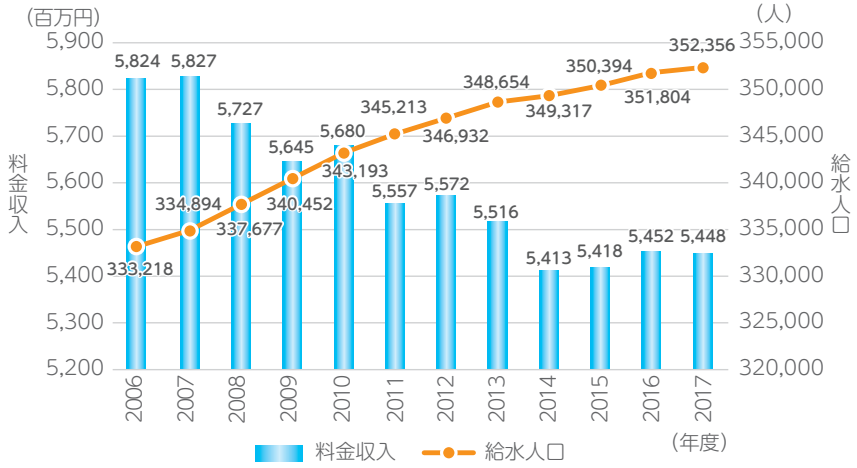


2 川越市上下水道事業の概要と課題

【水道事業】

本市の水道事業は、1951（昭和26）年度に当初認可を受け、1954（昭和29）年度に郭町浄水場から給水を開始しました。その後、市勢の発展に伴い整備が進み、水道普及率はほぼ100% に達しています。

給水人口は、数年後に減少に転じることが予測されており、料金収入の減少傾向が顕著になると推測されます。また、施設の耐震化や老朽化への対応が急務であり、将来にわたり水道事業を安定して持続させるため、さらなる事業の効率化や経費の削減、中長期的視点に立った財政計画の立案など、経営基盤の強化に向けた様々な取組が必要です。

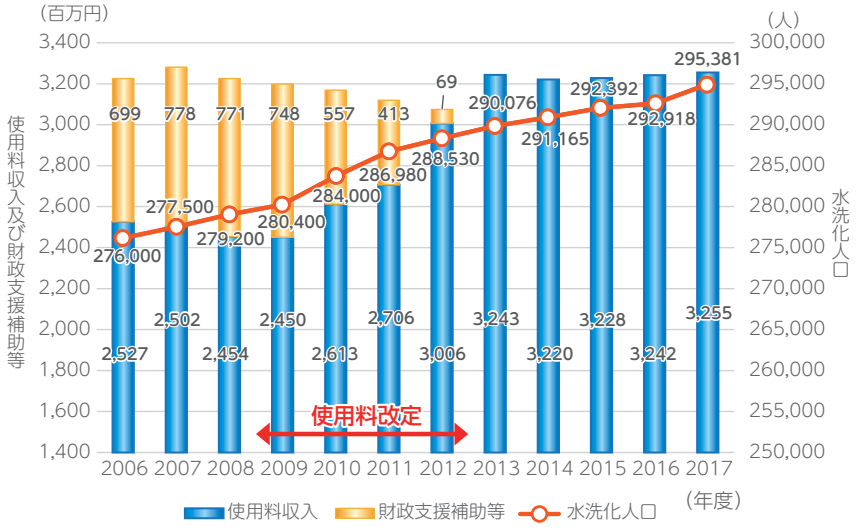


※グラフ中の金額は、10万円単位で四捨五入しています。

【下水道事業】

本市の下水道事業は、1964（昭和39）年度から川越市滝ノ下終末処理場（現在の新河岸川上流水循環センター）での処理を開始しました。現在、処理人口の増加に伴い下水道人口普及率は85.6% に達しています。

事業運営が厳しさを増していく中、施設の耐震化、浸水対策、未接続対策等への対応が急務であり、将来にわたり下水道事業を安定して持続させるため、さらなる事業の効率化や経費の削減に努めるとともに中長期的な視点に立った財政計画を立案し経営基盤の強化に向けた様々な取組が必要です。

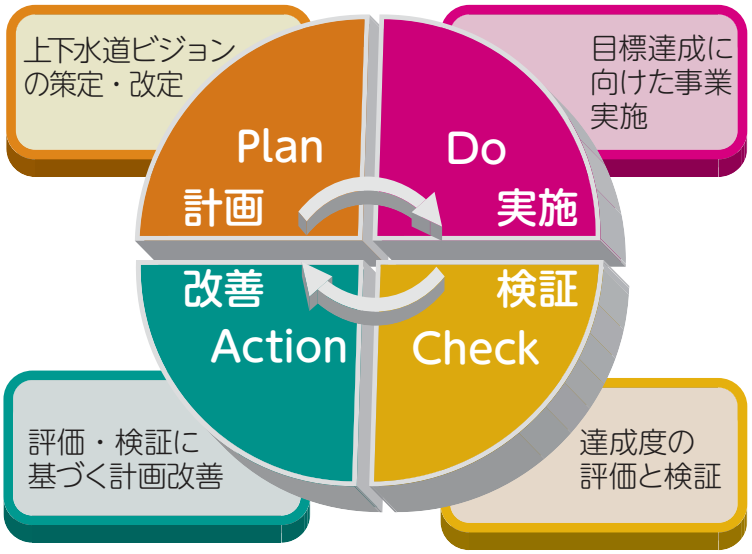


※グラフ中の金額は、10万円単位で四捨五入しています。

3 川越市上下水道局が取り組む事業と進行管理

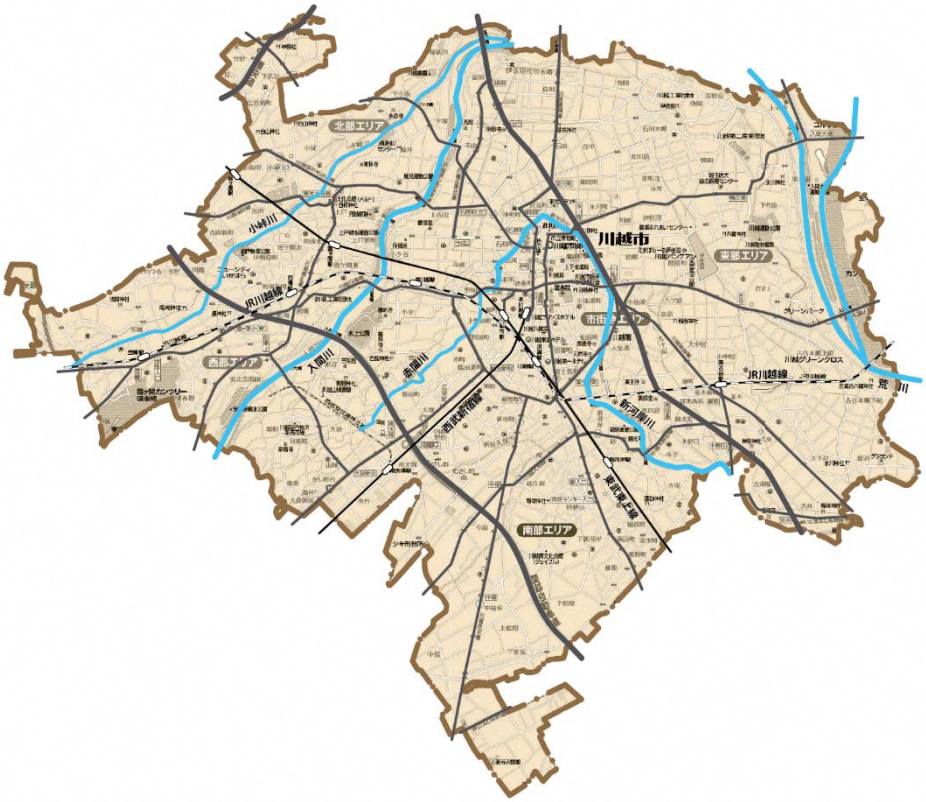
施策方針	基本施策	事業
安全	水質管理	● 水質管理体制の強化 ● 水安全計画の運用 ● 小規模貯水槽水道管理の指導強化
	水源の確保	● 自己水源（地下水）と県水の活用
	浸水の防除	● 浸水対策
循環	環境に配慮した事業の推進	● 水循環への貢献 ◐ 各種の環境対策 ◐ 省エネルギー対策
	公衆衛生の向上・環境保全	● 水質の保全と管理 ● 生活排水処理の適正化
強靭	施設の維持管理	◐ 管路施設の維持管理 ◐ 施設・設備の維持管理
	地震に対する備え	◐ 地震対策 ◐ 震災時の対応
持続	業務運営	◐ 官民連携 ◐ 広域連携 ◐ 新たな技術の活用 ◐ 公有地や施設・設備の効率的利活用 ◐ 人材の育成と組織力の強化
	経営基盤の強化	◐ アセットマネジメント ◐ 経営戦略 ● 不明水対策
	お客様とのコミュニケーションの推進	◐ 積極的な情報伝達 ◐ お客様の意見・要望の把握と活用

※ ●：水道　●：下水道



4 川越市上下水道ビジョンにおける目標設定

施策方針	評価指標	実績値 2017年度	中間目標 2023年度	目　標 2028年度
安　全	平均残留塩素濃度（末端） （mg／L）	0.5	0.1以上0.45以下	0.1以上0.4以下
	点検・検査の受検率（%）	2.9	3.2	3.5
	平均自己水源利用量 （m^3／日）	12,267	15,500	15,500
	重点対策地区の 対策済ブロック数（箇所）	0	1	2
循　環	家庭雨水貯留槽及び 浸透ます設置数（箇所）	788	1,004	1,184
	上下水道局のエネルギー起源 CO_2排出量（t-CO_2）	3,793	3,546以下	3,546以下
	上下水道局の自動車による NO_X・PM及びCO_2排出量 （NO_X:kg,PM:kg,CO_2:t）	NO_X　79.65 PM　1.77 CO_2　38.49	NO_X　75.00以下 PM　1.50以下 CO_2　30.00以下	NO_X　75.00以下 PM　1.50以下 CO_2　30.00以下
	配水量1m^3あたりの消費エネルギー （MJ／m^3）	1.63	1.62	1.61
	下水排除基準超過率 （%）	4.0	0	0
	人口普及率（%）	85.6	86.0	86.4 （2025年度）
	下水道接続率（%）	97.8	99.0	100
強　靭	有収率（水道） （%）	94.6	94.8	95.0
	管路の更新率（水道） （%）	0.97	1.10	1.25
	長寿命化管きょ延長（下水道） （km）	31.7	34.2	36.7
	管路施設の点検・調査延長 （下水道）（km：累計）	0	250	500
	設備点検実施率（水道） （%）	89.9	87.0以上	87.0以上
	設備更新箇所数（下水道） （箇所：5箇年累計）	74	85	100
	重要施設配水管耐震化率 （水道）（%）	15.8	23.0	30.0
	配水管の耐震化率（水道） （%）	20.1	26.6	32.6
	管きょ耐震化率（下水道） （%）	14.5	15.9	22.8
	災害対策訓練実施回数 （回／年）	1	1以上	1以上
持　続	広域化検討会議実施回数 （回／年）	2	3以上	3以上
	新たな技術に関する検討を行う （件／年）	0	1以上	1以上
	内部研修実施時間 （時間／人）	2.5	3.0	3.0
	有収率（下水道） （%）	71.3	76.0	80.0
	情報提供、啓発活動の回数 （回/年）	10	13以上	15以上



かし

山吹

雁（かり）

平成 31 年 3 月

時が人を結ぶまち川越

川越市上下水道局

〒350-0054　埼玉県川越市三久保町20番地10
電　　話：049-223-3061（代表）
ファクス：049-223-3078